

栗子トンネル(仮称) 平成26年3月貫通 ～東北最長の道路トンネル誕生!～

東北中央自動車道は、福島県相馬市を起点とし、福島市・米沢市・山形市などを經由して、秋田県横手市で秋田自動車道と連結する総延長約268kmの高規格幹線道路です。南東北における高規格幹線道路網を形成し、地域間交流や緊急時の代替路としての機能の強化を担う路線です。

福島県と山形県の県境に設置する「栗子トンネル(仮称)」は、雪に強くより信頼性の高い高速道路の一翼を担う約9kmのトンネルであり、完成すると東北で最も長い道路トンネルとなり、全国でも5番目に長いトンネルとなります。

栗子トンネルは、山形側が平成21年8月、福島側が平成22年2月より掘削を開始し、この度、平成26年3月に貫通する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

※ 栗子トンネルの概要

所 在:福島県福島市飯坂町中野 地内 ~ 山形県米沢市万世町刈安 地内
延 長:8,972m
幅 員: 9.5m(1.25+3.5+3.5+1.25)
車線数:2車線:

【発表記者会:福島県政記者クラブ、山形県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、米沢市役所記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会】

問 い 合 わ せ 先



国土交通省

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

電話番号:024-546-4331(代表)

副所長 さとう としみ 佐藤 利美 (内線205)

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所

電話番号:023-688-8421(代表)

副所長 いとう けいいち 伊藤 啓一 (内線205)

【福島河川国道事務所HP】URL: <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

【山形河川国道事務所HP】URL: <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

東北中央自動車道 (福島～米沢北)



トンネル内の工事
切羽の様子



小川橋(243m)
張り出し工法

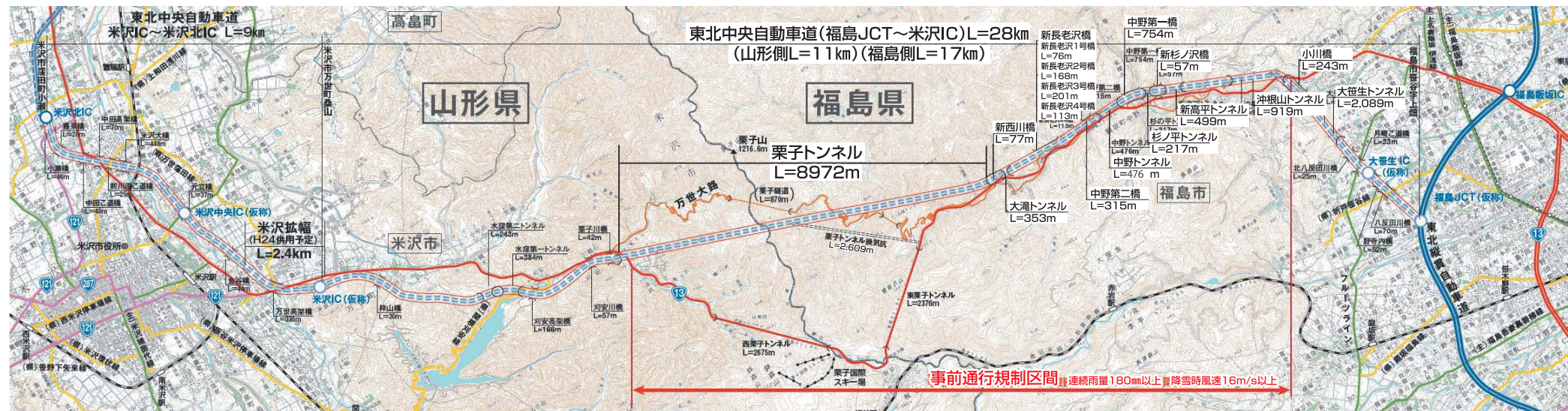


東北中央自動車道
整備区間図

ネットワークはH25.6現在

凡例	
—	開通区間
—	事業中区間 (暫定区間) (直轄高速)
—	計画区間
●	JCT
○	IC
()	建設中の名称

東北中央自動車道(福島～米沢北)(延長37km)は平成10年度に日本道路公団(現在、東日本高速道路株)が事業着手、平成15年度から国土交通省が工事を進めています。中でも栗子トンネルは「雪に強く信頼性の高い道路」にするため現在の国道13号より約190m低い位置を通過し、総延長は約9kmとなります。平成29年度の供用を予定しています。



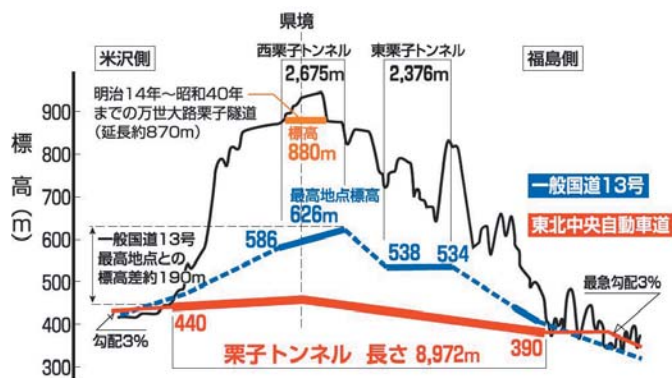
万世大路

～萬世ノ永キニ渡リ人々ニ愛サレド道ナレ



第一世代(右)栗子山隧道
第二世代(左)栗子隧道

万世大路(明治天皇命名)とは、福島と米沢を結ぶ幹線道路のこと。現在の国道13号は第三世代。東北中央自動車道は第四世代にあたります。常にその時代の最新技術をもって建設されている。平成24年9月に土木学会の選奨土木遺産に認定されました。



- 第一世代 栗子山隧道(明治9年8月～明治14年9月)荷馬車のみ可。米国製最新鋭削岩機を投入して工事。
- 第二世代 栗子隧道(昭和8年4月～昭和12年3月)栗子山隧道870mのうち810mを活用し拡幅。自動車通行可能だが冬期5箇月は積雪のため通行不可。
- 第三世代 現在の栗子道路(昭和36年10月～昭和41年5月)
- 第四世代 東北中央自動車道



栗子隧道の工事
昭和9年頃



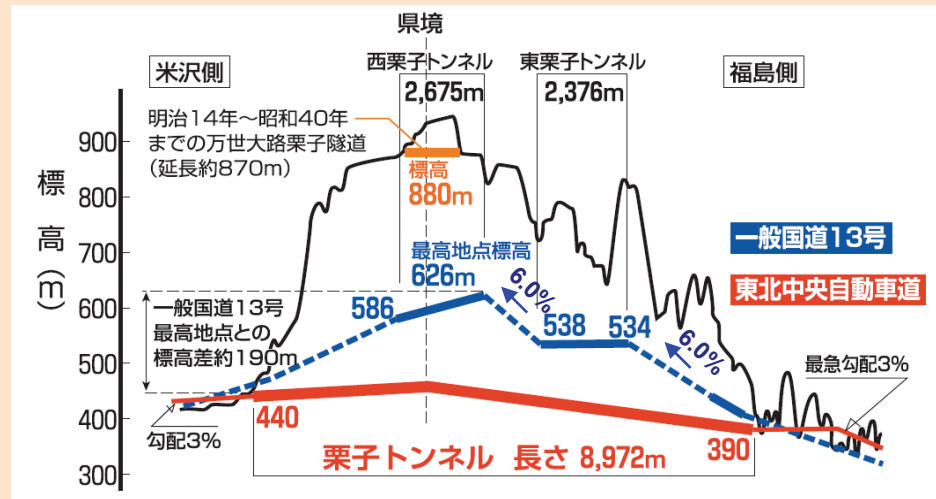
東北栗子トンネル竣工式
昭和41年5月29日

安定・確実な高速ネットワークを確保

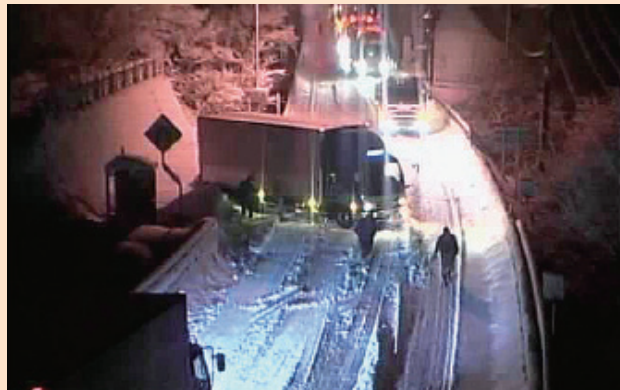
- 国道13号は過去9年間に51回(年平均6回)の通行止めが発生
- 栗子トンネルを含む東北中央道(福島～米沢北)の開通により、通年を通して安定した幹線交通を確保
- 緊急輸送道路としての信頼性も飛躍的に向上



急勾配箇所の回避



通行止め実績(H16～H24)



走行不能車両が続出

